

第32回

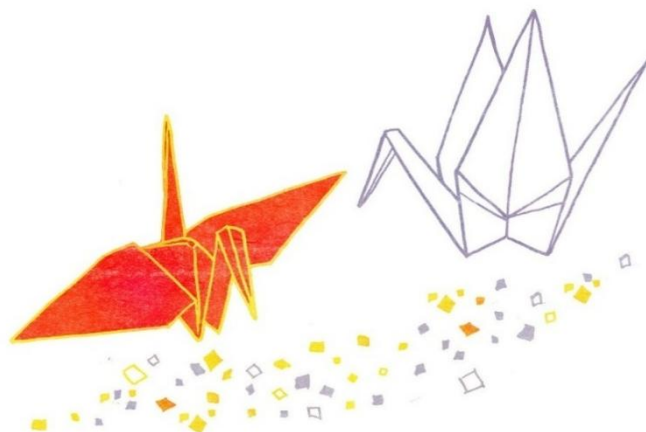
中国地区合同手話研修会

《第 55 回中国地区手話サークル連絡協議会研修会》

《第 33 回全国手話通訳問題研究会中国ブロック研修会》

《第 36 回広通研討論集会》

『今、私たちにできること』
～ようこそ平和のまちヒロシマへ～



【期 日】 2025年11月29日(土)～30日(日)

【会 場】 29日(土) 広島市南区地域福祉センター3階・4階
広島県健康福祉センター2階・8階
30日(日) 広島県聴覚障害者センター2階
広島市南区民文化センター

会場は広島駅から路面電車(5号線)で5駅(12分)、「南区役所前」下車、徒歩 6 分のところです。

【主 催】 中国地区手話サークル連絡協議会、全国手話通訳問題研究会中国ブロック

【主 管】 第32回中国地区合同手話研修会実行委員会

構成団体 広島県手話サークル連絡協議会

特定非営利活動法人広島県手話通訳問題研究会

【後 援】 広島県、広島市、中国地区ろうあ連盟

ご あ い さ つ

処暑の候、お元気でご活躍のことと存じます。

さて、第32回中国地区合同手話研修会は、広島県広島市で開催することとなりました。

近年、手話言語に関する条例や情報コミュニケーションに関する条例が全国各地で制定施行され、現在では約600の自治体で条例が成立しています。そうした動きの中で、今年6月18日に「手話に関する施策の推進に関する法律」(手話施策推進法)が衆議院本会議で可決され、6月25日に公布・施行されました。これにより手話を必要とする人たちの社会参加が促進され、より暮らしやすい社会の実現につながることを期待されます。私たちもさらに学習を深め、手話による情報提供・コミュニケーションが当たり前の社会となるように活動をしていきましょう。

被爆80年となる今年は、講師に、自らの被爆体験を英語で伝えている小倉桂子さんをお招きして「被爆80年 和英通訳者として 被爆者として」と題して講演をいただきます。

また「今、私たちにできること ～ようこそ平和のまちヒロシマへ～」をテーマとした5つの分科会を企画し、実りある研修会になるよう準備を進めているところです。各地域で活動している内容を持ち寄り、情報交換をし、新たな発見ができれば嬉しく思います。

実行委員一同「平和のまちヒロシマ」で皆様にお会いできるのを、心待ちにしております。ぜひご参加ください、よろしくお願いいたします。

第32回中国地区合同手話研修会
実行委員長 小出美智子

日 程

12:00	13:00	13:30	15:30	15:45	17:15	18:30	21:00
11/29 (土)	受付	開 会 式	記念講演	移 動	分科会	移 動	交流会

9:00	9:30	11:30	11:45	12:45
11/30 (日)	受付	分科会	移 動	全体会 閉会式

記 念 講 演

演 題 『被爆80年 和英通訳者として 被爆者として』

講 師 平和のためのヒロシマ通訳者グループ

代表 おぐら けいこ 小倉桂子氏 被爆体験証言者・和英通訳者



1937年広島市中区で生まれ、1945年8月6日、爆心地から2.4kmの地点で被爆した。23歳の頃、ドイツ出身のユダヤ系ジャーナリストのロベルト・ユンクと出会ったことがその後の通訳者として被爆者として生きる人生に大きく影響した。通訳者として海外からヒロシマを訪れる人々を案内し、英語が話せる被爆者として国内外で自身の被爆体験を話している。

2023年開催されたG7広島サミットでは各国首脳に対して、2024年日本被団協のノーベル平和賞受賞時にはオスロで開催された公式行事で、被爆体験を語った。

分 科 会

第1分科会 入門講座 『知ろう、使おう、ろう者のことば』

今まで難しいと思っていた表現や読み取り・・・「あ、そうなんだ!!」とヒントが見つかるかも!?

1日目:ろう者から学ぼう 2日目:学んだことを活かして表現しよう

第2分科会 手話サークル 『手話サークルの持つ“繋ぐ力”』

手話は言語 コミュニケーションで人を“繋ごう”

1日目:戦争の記憶、ろう者の歴史を繋ぐ

2日目:繋いでいきたい私のサークルの特色、活動、行事

第3分科会 健康 『理学療法士といっしょに、体の仕組みを知って運動しよう』

1日目:体力テストで身体の柔軟性と筋力を知ろう・体の部位別の鍛え方を習おう

2日目:体の仕組みを知ろう・しっかり動いて全身の筋力アップ

身体の不調は下肢と体幹の弱さが原因!? ※動きやすい服装でご参加ください

第4分科会 医療 『「あれ?通じている?」～医療場面の会話から～』

1日目:「より良い医療場면을めざして」

ろう者、医療従事者、手話通訳者などそれぞれの立場から、「マンガで読む手話通訳事例集」を活用し話し合ってみよう

2日目:「この表現、どう伝えたらいい?」

ろう者により伝わる表現とは? 広通研機関紙に連載中の「誌上学習会」から医療場面の会話を基に「手話⇄日本語」の表現について学ぼう

第5分科会 福祉 『法律や条例を味方にしよう!』

・手話施策推進法(2025. 6. 25公布)を知ろう

・手話を広めるための各県の取組状況を知ろう

研修会参加のご案内

1. 参加費(保険料を含む)

研修会参加費	会員(県手連/全通研/県ろうあ連盟)	2,000 円
	非会員(上記会員以外)	3,000 円
	小中高生	500 円
交流会参加費		6,600 円
託児費用	小学生以下 1 人 1 日	500 円

2. 研修会会場
- | | |
|------------------|--------------------|
| 広島市南区地域福祉センター4階 | (広島市南区皆実町 1-4-46) |
| 広島県聴覚障害者センター2階 | (広島市南区皆実町 1-6-29) |
| 広島県健康福祉センター8階・8階 | (広島市南区皆実町 1-6-29) |
| 広島市南区民文化センター3階 | (広島市南区比治山本町 16-27) |

3. 交流会会場 アパホテル広島駅前大橋 2階 レストラン／ラ・ベランダ
(広島市南区京橋町 2-26)

4. 駐車場 数に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

5. 参加申込 申込書に必要事項を記入の上、参加費を添えて各県所属団体（県手連・全通研）にお申込みください。所属団体に該当しない場合のみ、直接実行委員会にお申込みください。※申込締切後の参加費の返金はありません。

6. 参加費振込先 各県取りまとめ担当者様、とりまとめ用紙の送付と振込をお願いします。

ゆうちょ銀行 【記号】15150 【番号】15843021 【口座名】木村智恵美
★他金融機関からの場合 【店名】五一八(ゴイチハチ)
【店番】518 【口座番号】1584302 【預金種目】普通預金 【口座名】木村智恵美

- | | | |
|---------|----------|-----------------------|
| 7. 申込締切 | 各県所属団体 | 2025 年 10 月 24 日(金)必着 |
| | 研修会実行委員会 | 2025 年 10 月 31 日(金)必着 |

8. 申し込み・問い合わせ先

第32回中国地区合同手話研修会実行委員会 事務局 有免・井原
〒732-0052 広島県広島市東区光町 1 丁目 11-5-508 チサンマンション広島
特定非営利活動法人広島県手話通訳問題研究会 気付
TEL 082-568-6770 FAX 082-568-6771 E-mail: ima32dekiru@gmail.com